

岩手県知事
達 増 拓 也 様

令和 6 年 10 月 29 日

<道路整備事業に係る>

要 望 書



積雪時、大規模な車両滞留が発生する一関市大槻交差点付近



積雪時の国道 343 号笹ノ田峠

国道 4 号一関平泉地区 4 車線化整備促進期成同盟会
広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会
国道 342 号整備促進同盟会
国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
栗原北上線県道昇格促進協議会
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

(一関市 大船渡市 陸前高田市 奥州市 平泉町)

新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会

国道 343 号 新笹ノ田トンネルの早期事業化について

国道 343 号は、岩手県内陸部の生産拠点と沿岸部の港湾とを結ぶ物流ルートであるとともに、観光拠点を結ぶ広域観光ルートとして重要な路線であります。

令和 3 年度には、国の復興道路に指定されている三陸沿岸道路が全線開通し、沿岸と内陸を結ぶ幹線道路の整備が今後ますます重要となります。国の復興支援道路に指定された横軸の路線としては、岩手県中央部では宮古盛岡横断道路が、県中部においては東北横断自動車道釜石秋田線が高規格道路として整備されました。岩手県南部においても、横軸となる道路ネットワークの構築を進めていく必要があります。

近年は、国内各地においても、台風による大雨や水害などが頻発しており、その被害は以前にも増して甚大になっており、非常時においても輸送路・避難路として機能する道路網の確保は急務であります。

国道 343 号においては、平成 27 年度に、土砂災害により長期間の車両通行止めが発生しており、新トンネルの整備による安全・安心な交通の確保と所要時間の短縮が求められています。

陸前高田市と一関市の境にある笹ノ田峠は、幅員狭小や急峻な山地を越えなければならない地理的条件から交通の難所となっており、積雪寒冷地という気象条件により、特に冬期間は、交通に大きく支障をきたしております。

新トンネルの実現に向けて、平成 26 年度に沿線自治体において 9 万人を超える署名が集まったところです。こうしたことを受け、岩手県において「国道 343 号 笹ノ田地区技術課題等検討協議会」が設置され、笹ノ田地区の現道の課題について、対策の必要性、効果及び技術的課題等の検討が進められており、今後の展開について、沿線自治体、住民ともに大いに期待しているところであります。

つきましては、国道 343 号沿線地域において、長年の悲願であり、今後急速に進む人口減少のなかでの地域間交流・連携強化のためにも、このような状況をご理解いただき、「新笹ノ田トンネル」の早期事業化について特段の御配慮をいただきますようお願いします。

令和6年10月29日

国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

会長 一関市長 佐藤 善仁



新釜ノ田トンネル整備促進期成同盟会

会長 一関商工会議所 会頭 小岩 邦弘

